

門川町新庁舎建設設計業務プロポーザル
審査結果報告書

平成29年11月

門川町新庁舎建設設計業務プロポーザル審査会

門川町新庁舎建設設計業務プロポーザル審査結果報告書

目 次

1. 設計者選定の体制等 1
2. 審査結果 2
3. 審査講評 3
4. 審査経過 4
5. おわりに 4

1. 設計者選定の体制等

(1) 設計者選定の体制

本プロポーザルでは、代表企業枠と町内企業枠で参加を募り、代表企業枠の最優秀者に特定された事業者と、最優秀者が自らの責任において選定する町内企業とで結成された設計共同企業体（JV）を契約の相手方とすることとしました。

そこで、門川町新庁舎建設設計業務プロポーザル審査会（以下「審査会」という。）において、参加表明者から提出された書類等について、一次審査及び二次審査を実施し、門川町長に審査結果を報告しました。

(2) 設計者選定委員会

審査会の構成は、以下のとおりです。

	所属	氏名	備考
委員長	宮崎大学教授 工学博士	原田 隆典	学識経験者
委員	宮崎県建築住宅センター 専務理事	森山 福一	学識経験者
委員	新庁舎建設町民審議会 会長	猪倉 照央	町民代表
委員	副町長	金丸 隆康	行政
委員	教育長	新原 とも子	行政
委員	建設課長	久米 佳郎	行政
委員	教育総務課	木代 佳美	行政 (一級建築士)

(敬称略、順不同)

2. 審査結果

2. 1 審査結果

次のとおり、最優秀者及び優秀者を選定しました。

(1) 最優秀者

株式会社 梓設計 九州支社

(2) 優秀者

西日本技術開発 株式会社 宮崎営業所

2. 2 結果の詳細

(1) 町内企業枠審査

町内企業枠審査では、参加表明者から提出された書類により、参加資格要件を確認し、業務実績や業務実施方針等について評価を行いました。

(2) 代表企業枠一次審査

代表企業枠の一次審査では、参加表明者から提出された書類により、参加資格要件を確認し、業務実績や担当チームの実力等について評価を行いました。

(3) 代表企業枠二次審査

代表企業枠の二次審査では、一次審査で選定された2者から提出された、4つの課題についての技術提案書、担当チームの対応能力等についてプレゼンテーション及びヒアリングの結果を踏まえて、総合的に判断しました。

3. 審査講評

審査会では、代表企業枠二次審査対象者（以下「提案者」という。）に対し、新庁舎に求められるテーマとして、次の4つの課題に関する技術提案書の提出を求めました。

- 防災の拠点施設となる安全・安心な庁舎
- 環境負荷の低減を考慮した地球環境に優しい庁舎
- 高台の立地を活かした町民の利用しやすい庁舎
- ライフサイクルコストの低減が図られた庁舎

提出された技術提案書は、全ての提案者において、業務に対する意欲と熱意が感じられ、テーマに沿った非常に完成度の高い内容でした。

代表企業枠二次審査においては、提案者ごとに実施したプレゼンテーション及びヒアリングを踏まえ、厳正、公平かつ慎重に審査し、全委員了承のもと最優秀者及び優秀者を選定しました。

なお、各者の提案内容は、限られた期間の中で、それぞれがこれまで培ってきた経験や技術力が発揮された素晴らしい内容であり、本プロポーザルに真摯に取り組まれたことが十分に感じられる提案でした。

その中でも、最優秀者に選定された「株式会社 梓設計 九州支社」の提案は、「門川町新庁舎建設基本構想」で掲げている防災拠点施設としての重要性を熟慮されており、「かどがわ防災の丘」をコンセプトとし、防災広場・駐車場の確保、庁舎の配置など大規模災害時に対応するための多様な機能を織り込んだ安全な配置計画の提案が実践的でありました。

更に、新庁舎建設の全体スケジュールを十分に把握されており、的確で合理的なコスト管理も高い評価を受けました。

また、門川町の気候を活かした環境負荷低減型の庁舎や地下駐車場の是非についても、今後、十分に議論して頂きたいと思います。

優秀者となった「西日本技術開発 株式会社 宮崎営業所」の提案では、門川町らしさをイメージさせる壁紙の採用や、ワークショップを活用した庁舎づくりが特徴的でした。

しかしながら、窓口や執務空間確保のイメージや工程管理の具体性が劣り、総合得点で最優秀者に及びませんでした。

4. 審査経過

平成29年	8月29日(火)	プロポーザル公告
	9月19日(火)	参加表明受付期限
	9月22日(金)	第1回審査会
	9月29日(金)	代表企業枠一次審査及び町内企業枠審査 (第2回審査会)
10月	2日(月)	一次審査及び町内企業枠審査結果発表
10月	23日(月)	技術提案書等受付期限
10月	31日(火)	代表企業枠二次審査(第3回審査会)
11月	1日(水)	二次審査結果発表

5. おわりに

本プロポーザルの代表企業枠に参加いただいた2者は、いずれも実績を十分に兼ね備えられ国内外で活躍されており、非常に高いレベルの技術提案を頂きました。

今後、門川町におかれましては、本審査会の審査結果をもとに総合的に判断いただき、選定された代表企業と町内企業との技術が十分に発揮されながら事業が推進されますことを祈念いたします。

最後に、本プロポーザルに参加を頂いた設計事務所の皆様におかれましては、本業務に対して、多大なる責任感と熱意を持って取り組んでいただき、心より敬意を表しますとともに、各設計事務所が一丸となり完成度の高い提案を頂きましたことに対し、深く感謝申し上げます。今後の各社の更なるご発展並びにご活躍を心から祈念申し上げます。

平成29年11月 1日

門川町新庁舎建設設計業務プロポーザル審査会
会長 原田 隆典